

Hachioji MAIL NEWS



輸送サービス労組八王子地本



ホームページ

2025.01.26

No.092



Twitter

駅派出所検査体制等の見直しについて首都圏本部より提案を受ける！

1. 実施箇所及び実施内容

豊田車両センター立川派出所の執務箇所変更を行い、本所業務と融合を行う。
(夜間・早朝時間帯は立川派出所で業務を行う)

2. 実施時期

2025年 4月 1日

3. その他

施策実施に向けた必要な準備・教育を進めていく。

4. 提案箇所体制

現行体制より、一般「変形」**△2**の変更。

① 施策の目的、施策実施に至る根拠、本施策のメリット、デメリットについて

《目的・施策実施に至る根拠》

- 生産性向上・働きがいを創出し、**社員の活躍フィールドを拡大**する
- 新車や二重系導入により、**故障が減少している**。全社的に見てA故障は-30件程(12月現在)
- IP無線や異常時共有などのツール使用により、**検査を呼ばなくてもモニター操作などによる乗務員処置が可能となった**
- 運転士を教育することで、検修社員が立川派出所に常駐しなくても対応可能である

《メリット》

- 日中帯は、**本所業務を担うことによりスキルアップ**ができる
- 本所での訓練などに参加可能となる

《デメリット》

- 例えば、立川で発生した場合には、出勤までに時間を要してしまい、すぐに対応できない
※場所を豊田起点として考えているため、「足ロス」という考えは無い

② 勤務関係・業務内容について

- 本所にて出退勤を行い、夜間早朝時間帯(18:00~翌8:00)は立川派出所にて勤務
- 退勤前に本所での点呼等に参加
- 在勤地発令は解除
- 施策開始前にトライアルを行なう
- 施策実施後の現立川派出所の名称・所属パートについては、未定
- 本所では、**技管計画業務・臨時修繕作業などの業務を行う**
- 派出所担当が本所での作業を中断できない際は、**手が空いている別の社員が出動対応する場合がある**
- 誰でも本線対応可能ではなく、**教育を受けた者が基本対応する**。必要な教育は実施する
- 出勤方法は、豊田駅まで徒歩・自転車、座面などの大きな荷物がある際などは事業用車(出勤者が運転)。出勤箇所によっては事業用車で直接現地へ行く。※豊田駅の事業用車駐車スペースは確認する
- 「日中帯の起点が豊田に変わるが、体制は変えずに維持していく」と指令に伝えている

③ 豊田車両センター要員減について

- 日中、派出所担当社員が本所業務を担うことにより、一般が**△2**になる(今すぐではなく、将来的に)

車両の安全性確保と働きがいの実感できる労働環境をつくり出すために、
職場から声をあげていこう！